

『頭皮冷却装置』 治験機器試作機を展示出展

第25回日本乳癌学会学術総会で発表

発表テーマ 乳癌化学治療後患者における頭皮冷却装置法を用いた脱毛予防

2017/07/21

株式会社 毛髪クリニック リーブ21（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：岡村勝正、以下リーブ21）は、治験開発中の『頭皮冷却装置』の試作機を「第25回日本乳癌学会学術総会」（7/13～7/15 福岡国際会議場・福岡市博多区石城町 2-1）において展示出展し、治験と開発にご協力いただいている加藤乳腺クリニック・加藤誠 院長および、大阪大学保健学専攻・小林忠男 招聘教授と共同発表いたしました。



（写真左から：加藤誠先生・小林忠男先生）



乳癌治療は、乳房にできた癌細胞と周りの正常組織を同時に切除するケースが多くあります。それらとあわせて抗癌剤を使用する際に頭部の抜け毛も誘発するため、女性にとって乳癌治療は“乳房と髪の毛を失う二重の苦しみ”があるとされています。このような方々の「髪の毛の悩みを救う一助になりたい」という願いのもと、リーブ21は医療機器開発にも取り組んでいます。

「頭皮冷却装置」は、抗癌剤を投与する際に頭皮を冷却し、毛細血管を収縮させて頭皮部への不必要な薬剤の循環を防ぎ、脱毛を低減させることを目的とした装置です。海外では同様の機器が製造・販売されていますが、キャップが欧米人の頭部形状に適合した仕様になっており効率的に頭皮を冷却できないケースやサイズ・操作性など、国内医療機関のニーズにマッチしていない場合があります。そこでリーブ21では、日本人の頭部形状に適合したシリコンキャップの製作や筐体の小型化、簡易な操作性など国内需要にマッチする機器の開発を国内企業とともに取り組んでおります。



【会社概要】

会社名：株式会社 毛髪クリニック リーブ21
 代表取締役：岡村勝正
 本社所在地：大阪府大阪市中央区城見 2-1-61 ツイン 21MID タワー22F
 設立：1993年11月
 資本金：40,000,000円・主要サービス：頭髪の発毛施術サービス

【本リリースに関する取材のお問い合わせ】

株式会社 毛髪クリニックリーブ21 広報部

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-12-2 朝日ビルディング 3階

TEL：03-3510-1321 FAX：03-3510-1311 Email：kouhou@reve21.co.jp